2023年度　授業概要

科目名	臨床検査演習Ⅱ				授業の種類	演習	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期	ST2年 前期

【授業の目的・ねらい】
医療における画像情報の意義はますます大きくなり、CT,MRを含めた画像情報の基本的特徴とその見方などを学び画像と種々の疾患・病態との関連を理解する。

【実務者経験】
明舞中央病院、神戸リハビリテーション病院、大迎整形外科にて診療放射線技師として従事

【授業全体の内容の概要】
言語聴覚士に必要な画像診断について理解できる。言語聴覚士に必要な画像の基礎的な読影技術を身につける。

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
各種画像情報の意義・特長を理解し、活用できる基礎知識・読影技術を習得する。

回数	講義内容	準備物(教材)
1	各種画像診断法の原理と特徴（単純X線像・CT（基準線・観察方向））が理解できる	配布資料 プロジェクター
2	各種画像診断法の原理と特徴（MRI・SPECT・PET・NIRS　etc）が理解できる	配布資料 プロジェクター
3	画像診断のための基礎知識　脳表（脳溝・脳回）の画像解剖が理解できる	配布資料 プロジェクター
4	画像診断のための基礎知識　脳断面（脳室・脳槽・基底核）の画像解剖が理解できる	配布資料 プロジェクター
5	画像診断のための基礎知識　脳の血管解剖・血流支配が理解できる	配布資料 プロジェクター
6	画像の見方（1）　脳のスライス断面で外側溝が同定できる	配布資料 プロジェクター
7	画像の見方（2）　脳のスライス断面で中心溝が同定できる	配布資料 プロジェクター
8	画像の見方（3）　脳のスライス断面で頭頂後頭溝・側頭葉の脳溝が同定できる	配布資料 プロジェクター
9	画像の見方（4）　脳のスライス断面　頭頂葉の脳溝が同定できる	配布資料 プロジェクター
10	画像の見方（5）　脳のスライス断面　言語野の脳溝が同定できる	配布資料 プロジェクター
11	画像の見方（6）　症例　脳血管障害の画像の概要が理解できる	配布資料 プロジェクター
12	画像の見方（7）　症例　脳梗塞の画像が理解できる	配布資料 プロジェクター
13	画像の見方（8）　症例　脳出血・SAHの画像が理解できる	配布資料 プロジェクター
14	画像の見方（9）　症例　外相・腫瘍・脳梗塞（認知症）の画像が理解できる	配布資料 プロジェクター
15	画像の見方（10）　症例　胸部・VFの画像が理解できる	配布資料 プロジェクター
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
・教科書　「脳画像」医学書院
・参考書　「リハに役立つ脳画像」メジカルビュー社
　　「病気がみえるvol.7　脳・神経」メディックメディア

【準備学習・時間外学習】
授業の予習復習を行ってください。

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】
筆記試験の結果を100点満点として成績を評価する。
試験は定期試験のみ実施とし、60点以上の場合に科目を認定する。